

全身の浸出性症状と夜間の強いかゆみを経て睡眠と遊びが戻った幼児アトピーの経過 (3歳男児)

症例 ID：001-03-KM9 | 記録日：2016年6月13日

1. 診断・治療前経過

1歳頃に顔、腕、臀部を血が出るほど掻き、夜間にかゆみで泣く時期がありました。そのときは比較的短期間で落ち着きましたが、2歳2か月頃、背中から黄色い浸出液が出始め、腹部、顔を含む全身へ広がりました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイドは使用していません。
製品名	該当しません。
強度	該当しません。
使用期間	使用歴はありません。
中止時期	該当しません。
来院前／後	来院前後とも使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
1歳頃	初回症状	顔、腕、臀部を掻き、夜間に泣く時期がありました。
2歳2か月頃	再燃	背中から黄色い浸出液が出て、腹部、顔、全身へ広がりました。
同時期	生活への影響	約2時間ごとに泣き叫び、家族が夜通し対応しました。
受診後	治療開始	遠隔で処方を受け、家族の協力のもと入浴と外用処置を続けました。
約1か月後	変化	顔の症状が目立ちにくくなり始めました。
同年7月	生活変化	母子だけでも対応できるようになり、自宅へ戻りました。
1年以上後	経過後	夜眠って友人と遊べるようになりました。

4. ピーク時期

ピークは、2歳2か月頃に全身へ浸出性症状が広がり、夜中に強いかゆみで泣き叫んだ時期です。

5. 困りごと

- 夜間に約2時間ごとに泣き、家族が交代で対応しました。
- 血の付いた下着やパジャマの洗濯が続きました。
- 母親が睡眠不足となり、実家の支援が必要でした。

6. 経過のまとめ

治療開始約1か月後から顔の症状が目立ちにくくなり、同年7月には母子で自宅へ戻れるようになりました。

1年以上後には普通に夜眠り、友人と遊べる生活を送っていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。